

あらゆる人の居場所と出番づくりを応援

「花王・ハートポケット倶楽部 地域助成」申請受付中

茨城県新しい公共支援事業のモデル事業として 2012 年に誕生した「**いばらき未来基金**」は、地域の市民、企業などから寄せられたご寄付を、地域の課題解決に取り組む活動に役立てるため助成します。

花王グループ社員による社会的支援を目的とした「**ハートポケット倶楽部**」会員の皆様のご寄付を原資として、第 3 回いばらき未来基金冠助成を実施することになりました。

趣旨

誰もが住みやすい地域をつくるために、あらゆる人の居場所や出番を増やすという『茨城県新しい公共推進指針』¹に沿った市民団体の取り組みを募り、応援して「茨城の未来づくり」を広げるために本助成を行います。

主催者・運営者

主催： 花王・ハートポケット倶楽部、花王 株式会社

企画・運営協力：いばらき未来基金事務局（認定 NPO 法人 茨城 NPO センター・コモンズ）

助成事業

A. 自助グループづくり支援事業

課題を抱えた人やその家族・仲間が、課題を共有しながら仲間を増やしたり、課題解決に役立つ活動を行うことを、グループの立ち上げ支援も含めて応援します。

（例）家族の病気や介護、子育て、仕事などに関する悩みや、震災で故郷を離れたなど、日頃孤立しがちな人によるサロン、体験の共有や発信、グループづくりなど

B. セーフティネットづくり支援事業

福祉施策・制度による支援が十分に行き届かない方々への、市民が中心となったセーフティネットづくりを応援します。生活困窮者やひきこもり、依存症のある方、外国とつながる児童生徒、いわゆるボーダーにあたる軽度な障がいのある方、その他孤立しがちな人など、誰にでも居場所と出番がある社会づくりのため、組織を超えた交流や新たな連携などの活動に助成します。

（例）ひきこもりがちな方への中間就労の機会づくり、「子どもの貧困」に対応するためにひとり親家庭や外国人とつながる児童生徒を対象とした学習ボランティア、発達障がいのある方のご家族のためのお悩み相談会、虐待やいじめなどを受けた子どもへの支援など

¹ < www.npocommons.org/topics/guideline.html >よりダウンロード可能。

助成対象団体

A. 自助グループづくり支援事業

5万円/件（最大1団体を予定）

生きづらさを感じている人が主体となった活動の実績または計画があり、自分たちの課題を発信したり、仲間を増やそうとしているグループ

B. セーフティネットづくり支援事業

15万円/件（最大3団体を予定）

活動実績や決算、役員、規約に関する情報を公開することができる団体で、活動実績があること。「あらゆる人に居場所や出番をつくる」、「人や地域の絆をつくる」、「協働で地域を良くする」など、「新しい公共」の考え方に沿った取り組みの計画を有している団体

※ 両助成とも助成対象に該当し、平成27年9月15日～平成28年8月31日に実施する活動にかかる費用を対象とします。

申込方法

助成を希望する団体は、いばらき未来基金のウェブサイトより申請書類をご入手ください。

申請期間

平成27年6月15日（月）～7月31日（金）（当日消印有効）

選考方法

第1次審査（書類選考）：いばらき未来基金運営委員会が設ける選考委員会で審議します。

第2次審査（投票選考）：花王・ハートポケット倶楽部の投票により助成先を決定します。

※ 『茨城県新しい公共推進指針』の具体化と、人の絆の広がりを重視して選考します。

※ 花王社員が関われる活動や、空き家や空き店舗など地域資源を活用した活動などを高く評価します。

※ 必要に応じ、助成申請者に対し提出資料の追加や訪問調査などを行うことがあります。

助成金の交付

平成27年9月上旬頃に贈呈式を実施します。その後、団体口座に銀行振込により交付します。

※ 個人口座にはお振込みできませんので、ご了承ください。

報告書の提出

助成を受けた団体は、日々の活動状況をいばらき未来基金事務局に随時報告するほか、活動終了後、指定の報告書をご提出いただきます。

申請・お問い合わせ



いばらき未来基金 事務局（認定NPO法人 茨城NPOセンター・ commons）

〒310-0022 茨城県水戸市梅香二丁目1番39号 茨城県労働福祉会館2階

☎：029-300-4321

FAX：029-300-4320

eメール：office@ibaraki-mirai.org

ウェブサイト：www.ibaraki-mirai.org